

注目！ まちの話題



アニメーター
世界観に浸る
浅野恭司さんの

古河大使でアニメーターの浅野恭司さんと、浅野さんが所属するアニメ制作会社「WIT STUDIO」による原画展が9月17日～25日、古河歴史博物館と古河街角美術館で開催されました。

今年で4回目となる原画展には、オリジナル原画やフィギュアなど512点を展示。遠方からも多くのファンが駆けつけ、期間中約4,000人が来場しました。浅野さんのサイン会やトークショーなどのイベントも開催され、連日にぎわいをみせていました。



▲テレビアニメ「進撃の巨人」「PSYCHO-PASS サイコパス」のキャラクターデザインで知られる浅野恭司さんの原画展は連日盛況



～古河市民大学オープン～
学ぶあなたを応援します



▲防災訓練のひとつであるDIG。講師のNPO法人茨城県防災士会のメンバーが熱心に指導を行いました

地域に根差した学びの場として「古河市民大学」が10月1日にオープンしました。それを記念して「防災・減災」をテーマに基調講演や非常食試食体験、災害時図上訓練(DIG)が行われ、80人が受講しました。

地図を使って減災対策を検討するDIGでは、参加者がグループに分かれて市内の大きな地図を囲み、公共施設や避難場所、河川や地域の危険な場所を地図上に書き込んで地域の状況を確認。避難経路や防災拠点の配置状況等を確認することで、事前対策や対応について学びました。



祝・優勝！
消防ポンプ操法競技大会で快挙



▲優勝した選拔選手(右から路川一弘さん、久保和弘さん、清水祐一さん、清水衛さん、山中和幸さん、上野洋二さん)

10月16日、フィットネスパーク・きぬ(下妻市)で行われた「第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会」で、古河市消防団が優勝しました。

この大会には、県西地区7市3町の10チームが出場。古河市から出場した第25・26・27分団の選拔選手6人は、指揮者の号令に従いポンプ車の操作やホースの延長、放水など、一つひとつの動作をすばやく確実にこなし、長期間、練習を重ねてきた成果を存分に発揮。平成17年の合併後、初めての優勝に喜びをかみしめていました。